

私達の希望は真の父母

偽りのオリーブの木である私たちは、真の御父母様につながり真のオリーブの木になりました。では真の父母様とはどのようなお方なのかもう一度考えてみる必要があるということです。それは絶対的な神の愛と血統と完全に一つになった方です。神様は見えない方ですが、神様の実体がまさしく真の父母様なのです。真の父母様は見える神様です。一番近くにいて親を神様だと思ってください。神様は一言でいえば真の愛です。真の愛を实践される方は誰なのでしょう？親以上はないのです。親をよく見ればその後ろに神様を見る事ができるのです。真の御父母様に接ぎ木され真のオリーブの木に生まれ変われば、私の子供も父母に対して尊敬するようになります。それが家庭連合の伝統にならなければならないのです。

最近韓国で20代30代の世論調査をすると56%も希望が無いといっています。この方々は結婚に希望を感じていません。結婚したくないといっているのです。日本も同じ状況です。離婚はだんだん減ってきていますが、それは結婚をしないからなのです。日本の人口は30年後には8000万まで落ちるそうです。これでは発展がありません。最近では犯罪が増えてきています。その中で一番大きな犯罪は自殺です。毎日33名が自殺するそうです。神様の命を自分が決めて殺すことはとても大きな罪なのです。青年たちがみんな無気力になっています。人生を放棄しています。私たちは真の父母様が希望なのです。真の父母様が私たちに残したものが訓読会です。み言です。み言を大切にしなければ離れて行ってしまいます。すべては真の父母様から力が出てくるのです。その足場がしっかりしているのであればどんな困難な事が来たとしてもまったく怖くないのです。子供は親が見えなくなってしまうと不安になってしまいます。真の父母様が見えなくなってしまうたら不安にならないといけません。ですから真の父母様が唯一私たちの希望なのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程
真の父母様の御誕生日と基元節3周年の勝利圏を相続して、
天一国4年の第二次40日特別精誠期間として、神氏族メシヤ
勝利と救国救世基盤造成のために、「우리는 하나다
(ウリヌハナダ)」の精神で、さらに全食口が真の父母様とひとつ
となって、邁進して参りましょう！
第2次:3月1日(火)~4月9日(土)までの40日
①対象者43家庭のリストアップによる神氏族メシヤ伝道の推進
②2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
③天一国經典訓読の生活
④家庭集会及び地域集会・地域貢献活動の活性化
⑤世界貢献使命完遂
3. 第3地区 徳野会長特別集会
期日:陽暦4月7日(木)10:30~13:00(予定)
場所:栗橋文化会館イリス
埼玉県 久喜市 伊坂1557
参加対象:牧会者、婦人代表、教会スタッフ、全食口
参加感謝献金:1000円
(受付でお渡しする封筒にてお納め下さい)
4. 早朝訓読祈禱会
日時:4月11日(月)5:00~
場所:大宮教会
浦和教会の担当日になります。真の父母様をご持参願います。
5. 東埼玉教区 つつじ祭ツアー
5月7日(土)~5月9日(月)
行き 12:50成田発 帰り 19:40成田着
6. 5月度 VISION2020 勝利の為の神氏族メシヤ修練会
5月4日(水)午後4時~5月8日(日)午後8時
天宙清平修練苑 親和教育館B館(講義および宿泊)

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を实践する
天一国の真の主人になろう！



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長: 鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權 教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 5番	全 体
※敬	拝	全 体
※家 庭 盟 誓	 (日本語)	全 体
※年 頭 標 語		全 体
全 体 祈 禱		全 体
聖	歌	聖歌隊
み 言 訓 読		全 体
説	教	如何にすれば神に一番喜ばれるのだろうか	
聖歌と献金	 聖歌 27番	全 体
感 謝 祈 禱		
お 知 ら せ		司会者
※祝	禱	執礼者
※全 体 祈 禱		全 体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

それでは、被造物が如何にすれば、神に一番喜ばれるのだろうか。

神は万物世界を創造されたのち、最後にご自分の性相と形状のとおり、喜怒哀楽の感性を持つ人間を創造されたのち、生育せよ、繁殖せよ、万物世界を主管せよと言われた。

そこで人間が、この三大祝福のみ言に従って、神の国、すなわち天国をつくって喜ぶとき、神もそれをご覧になって、喜ばれるのである。

神の三大祝福は、創造の根本基台である四位基台が成就された基盤の上でのみ成就される。

それゆえに、神が被造世界を創造なさった目的は、人間をはじめ、すべての被造物が、神を中心として四位基台を完成し、三大祝福のみ言を成就して、天国をつくることにより、善の目的が完成されたのを見て、喜び、楽しまれるところにあるのである。

それゆえに、人間を中心とする被造世界が存在する目的は、神を喜ばすことにある。

統一運動

真の父母様の平和思想 地球的危機克服の道

ナビゲーター 稲森一郎

国連改革に関して言えば、いろいろと考えるべき点がありますが、最大の問題は国連の宗教忌避の態度です。政治的、経済的、文化的な問題には、主に人道主義的なアプローチから取り組んできた数々の努力が見られますが、宗教問題に関しては、政教分離的な態度、すなわち「宗教は厄介なものとして取り上げない」という態度に徹してきたのです。しかし世界の多くの問題を見ると、直接的、間接的に宗教との関わりが多いのが現実であり、宗教には関わらないという姿勢で世界の諸問題を解決することは不可能です。真の父母様(文鮮明先生ご夫妻)は、国連の在り方に対して、次のような重要なメッセージを発表されました。

『「アベル国連」とは『平和国連』のことを言うのです。既存の国連がカイン的国連であり、紛争の国連であるのに対して、『アベル国連』は世界平和を保障する国連だからです。これこそ神様の人間創造以来、最も革命的で驚異的な事件と言わざるを得ません。』(『平和経』「平和国連を通して平和天国を完成しよう」から抜粋、1446-1447頁)

2003年10月3日、このような「アベル国連」がニューヨークで創設された背景には、ユダヤ教とイスラム教とキリスト教の指導者代表が一堂に会し、「エルサレム宣言」(2003年5/18)と「ワシントン宣言」(同年6/29)を成すことができたからであると、文先生は語られています。すなわち、敵対していた各宗教の指導者たちが和解と一致の道を歩み、世界平和創建のために協力し合う姿勢が生まれれば、宗教が平和に対して大きな役割を果たすことができるという、宗教本来の使命に期待を抱くことができます。国連の中に上院を形成する「宗教国連」の部門が設置されれば、正にその国連こそ「アベル国連」「平和国連」であり、「平和を保障する国連」となります。そのような国連の出現は「最も革命的で驚異的な事件」とならざるを得ないのです。

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動強化
- 3.二世圏活性化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成